



かがやけ！海田南っ子

No.12

～霜月～
November

令 4 年 11 月 10 日
海田町立海田南小学校
海田町大立町 12 番 5 号
TEL 822-6776 FAX 822-3229



URL : <https://kaitaminami.wordpress.com/>



E-mail : kaitaminami-es01@kaitaminami-e.ed.jp

海田南小学校 x 検索

校庭のイチョウも色づきはじめ、紅葉の美しい季節となりました。南小の子供たちの学びも深まっています。先日の発表参観日には、多数ご来校いただきありがとうございました。子供たちの発表を楽しんでいただけたでしょうか。いきいきと発表している子供たちの姿に成長を感じました。



保育園との交流スタート！

さいわい保育園の園児さんと1年生との交流が始まりました。タブレットを活用したオンライン交流です。

こども司書の児童による紙芝居の読み聞かせ、給食の配膳や給食を食べている様子を見てもらいました。みんな興味津々。

「紙芝居を読むのが速い」「ああやって給食を食べるんだ」「保育園だったら先生が注いでくれるけど、子どもがするんだ」という感想がありました。

今後交流したいことのリクエストもありました。

- ・クラブって何？ ・お勉強をどんな風に行っているの？
- ・教室の中はどんな風になっているの？ ・机はどんなの？
- ・休憩時間の過ごし方は？

などなど。

これからの交流が楽しみです。

こども司書の
読み聞かせ



給食時間

発表参観日

どの学年も学習したことを、楽しく、いきいきと発表していました。子供たちの感想を紹介します。



1年

- ・けんぱんハーモニカをしょうずにひけてうれしかったし、うたをみんなでうたえてたのしかったです。
- ・おどりがきれいにおどれました。きんちょうしながらだったけどがんばれました。



2年

- ・おおぜいの前で発表したから自信ができました。
- ・みんなでやりとげた発表会は思い出の1つになりました。
- ・ちょっと緊張したけど楽しく発表することができました。



3年

- ・帰っておうちの人にほめてもらいました。がんばってよかったと思いました。
- ・秋祭りの1人で言うところは、2秒たつて言うこととゆっくり大きな声を出すことをがんばりました。



4年

- ・せりふに挑戦して自信ができました。
- ・みんなで心を1つにして歌い、終わったあとの達成感がうれしかったです。
- ・慣れたら緊張感がなく楽しかったので、またやりたいです。



5年

- ・発表が終わって礼をすると体育館中に拍手の音が響きました。みんなに思いが伝わりうれしかったです。
- ・みんなと全力でやりきったので、すごくいい発表会になったと思いました。



6年

- ・みんなで1つのことに向かって努力することでよりまとまった合奏ができました。
- ・最高学年として6年生らしい発表ができたのでよかったなと思いました。

南小スナップ！～5年カーボンニュートラル出前授業

10月27日、広島青年会議所の方をお招きし、お話をいただきました。

カーボンニュートラルとは、2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロにする取組です。

「カーボンクエスト」というカードゲームをしながら、カーボンニュートラルの仕組みと、日常生活の中で、どのように行動することが削減につながるのかを、楽しみながら学びました。

- ・CO₂の排出を減らす取組だと知りました。自分の身近なことがたくさんあったので、びっくりしました。
- ・自分にできるCO₂削減をできるようにしたいです。もっとたくさんの人にもCO₂の削減の仕方を知ってほしいです。



チャイム復活～時間を意識して行動しよう！

2学期初めから試行期間を設け、チャイムを鳴らして生活をしています。今後について、児童にアンケートを行い、「毎回鳴らした方がよい」約70%、「時々鳴らした方がよい」約20%、「鳴らさない方がよい」約10%という結果になりました。

「鳴らさない方がよい」という児童からは、「チャイムが鳴らなくてもきちんと行動する力が付く」「チャイムの力を借りずに見通しをもって考え行動する力が付く」「時計を見て、時間を意識した行動がとれる」という意見がありました。

チャイムは今後も鳴らしていきますが、約10%の児童の意見にもあったように、**時計を見て時間を意識しながら行動できる力**が付くとすばらしいです。これに伴い、靴箱2か所と体育倉庫に時計を新たに設置しました。

1・6年合同学習

国語科「みんなで楽しく過ごすために」の学習で、6年生が話し合い決めた遊びを、1年生といっしょに楽しみました。

「目的や条件に応じて計画的に話し合う」ことをねらいとし、今回は、「1年生との交流」をテーマに話し合いました。しりとりゲームやO×ゲーム、ボーリングや紙飛行機、おにごっこなど様々な遊びを考えました。

「決める時には理由や根拠が大切」だと気付きました。遊び方の説明やルールなどうまくいかなかったところは次回のたてわり遊びで改善していくことになりました。



友達になったよ！～居住地校交流

11月10日、1年1組の児童と呉特別支援学校の1年生の男の子がオンラインで友達になりました。

特別支援学校の児童が住所地にある小学校の児童と交流することを、居住地校交流と言います。

男の子は以前から南小の学区に住んでおり、保護者の希望で今回、初めて交流することになったものです。

電子黒板に男の子の姿が見えると、名前を呼んだり、歌を歌ったりと1年1組の子供たちは大喜び。再会を約束して短い交流を終えましたが、「スーパーで会えるかね」「公園で一緒に遊びたいね」と次の出会いが待ちきれない様子でした。

お昼のニュース～児童会のあいさつチャレンジ

11月2日、児童会の児童から「お昼のニュース」の放送がありました。「南小のあいさつをもっとレベルアップさせていきたい」という児童の思いから、始まった取組です。

放送では、これからどんなあいさつをめざしていくかを呼びかけました。

放送前にあいさつについてのアンケートを全校でとり、取組をした後で再度アンケートをとり、結果を発表する予定です。

芸術の秋 表彰式ラッシュ！

各種コンクール等，表彰

○第14回 MOA 美術館安芸郡児童作品展

・絵画の部

海田町教育長賞 1年 熊井理人

金賞 2年 吉本花香 4年 大川桜々

銅賞 4年 上野くらら 5年 上田杷奈 重政陽向

・書写の部

金賞 3年 原田菜々美 5年 西川瑛心 6年 福留美結 摩郡利哉

銀賞 5年 河原 陽 山本真夕

銅賞 4年 山浦 莉菜

○計量記念日ポスター

広島県教育委員会賞 1年 中村健晴

○第24回筆の里ありがとうのちょっと大きな絵てがみ大賞

優秀賞 1年 田中 華 2年 原田樹里

佳作 2年 下岡 蓮 3年 増本詩乃 5年 脇地倅生

奨励賞 1年 神名美桜梨 道下透真 猪森麗葉 2年 松浦里咲 折出湊仁
3年 岡田侑紗 深渡瀬りり

○「カイトチャレンジカード」達成児童

1年 鶴岡 茜

2年 松浦里咲 大松陽太 笠木優里那 山平菜々美

5年 北川未歩

6年 笠木結友

○第3回ヒマ太杯表現コンクール（2年）

馬場葉那	徳重有佳子	芥 香澄	天野美紗希	寶田芽奈
前田悠太	吉元拓斗	川西美波	朝倉吏南	濱地 凜
山下さくら	神田星良	小崎夏葵	山田 暖	大松陽太
森原和優	天野羽音	恒松茉侑	中井陽咲	渡邊知基
奥村 雫	古藤未来	中野怜美	石橋颯太	神岡壱綺
佐々木爽輔	浜田修伍	藤中悠斗	行重統真	下岡 蓮
三浦真侑	梶西麻央	佐々木淳弥	森 瑛喜	竹腰咲智
松浦里咲	山平菜々美	野津雄大	馬島大志郎	阪本富美

令和4年度学校評価自己評価表 中間報告

昨年度の同時期と同じ程度の結果です。
子供たちは読書が大好きです。年度末には、
目標以上になる見込みです。

評価計画			評価基準				自己評価		
中期経営目標	評価項目	評価指標	A	B	C	D	中間値		
			目標達成	ほぼ達成	もう少し	できていない	中間値	評価	結果と課題の分析
確かな学力	授業改善	算数科・国語科単元末テストにおける到達度80%以上の児童の割合	70%以上	60%以上	50%以上	50%未満	74%	A	単元末テスト到達度80%以上の児童の割合は算数科68%、国語科74%。算数科特に思考・判断・表現の領域での指導を工夫する必要がある。
	ぐんぐんタイム	学年に応じた漢字・計算プリント正答率80%以上の児童の割合	90%以上	85%以上	80%以上	80%未満	90%	A	計算96.1%、漢字87.7%。継続した取組で基礎的な知識・技能の定着はみられる。今後は内容に既習内容を幅広く取り入れる。
	読書活動	児童一人当たりの平均貸出冊数(指定図書を含む)	55冊以上	50冊以上	45冊以上	40冊未満	28.71冊	D	児童一人当たりの貸し出し冊数は、28.71冊/人(9月30日現在)。指定図書の貸し出し冊数は児童一人当たり2冊、129人が4冊以上借りており、読書の幅が拡がりつつある。今後はビブリオバトル等、児童会図書委員会の取組、町の感想文コンクール等とタイアップする。
健やかな体	体力づくり	進んで運動遊びをした児童の割合	70%以上	60%以上	50%以上	50%未満	65%	B	アンケート結果65%。担任が外遊びに誘ったことや児童会体育委員会のイベントに一定の効果があつたと考える。今後、たてわり遊び、体育委員会の取組、的当て板の設置、マラソン大会の練習等により外遊びを促す。
自律した心	挨拶	挨拶に対する児童アンケートにおける肯定的回答の割合	90%以上	80%以上	70%以上	70%未満	93.40%	A	アンケート結果93.5%。内訳は友達94%、先生97%、ボランティア90%、来校者93%。校内での挨拶は児童会挨拶委員会の取組や教師の率先垂範に一定の効果があつたと考える。今後、来校者や校外での挨拶が伸びるよう、挨拶の意義浸透、評価、率先垂範等に継続して取り組む。
	自己肯定感	自己肯定感に関する児童アンケートにおける肯定的回答の割合	80%以上	75%以上	70%以上	70%未満	78%	B	アンケート結果のうち、「自分にはよいところがある」83%、「自分のよさが周りから認められていると思う」73%。今後、学校行事等、自分の成長や良さを実感できる場の設定や、自分表彰、承認し合う学級づくり等を進める。
信頼される学校	安心・安全な環境づくり	避難時における適切な行動に対する児童アンケートにおける肯定的回答の割合	85%以上	80%以上	75%以上	75%未満	85%以上	A	避難訓練後のアンケート結果は5月86.6%(火災)、6月90.8%(地震)、9月87.0%(地震)。「おはしも(押さない、走らない、喋らない、戻らない)」等、基本行動は定着しているが、いずれも教職員が付き添っての避難訓練であり、今後は下校時、休憩時を想定した取組が必要。10月にPTA主催の防災講演会を実施。
	積極的な情報発信	保護者アンケートにおける肯定的な割合	85%以上	80%以上	75%以上	75%未満	(※)	(※)	月1回以上の学校だより発行(10号まで) 月1回以上のHP更新(TOPページ34回更新) 月1回以上の学年だより発行(各学年) 保護者用緊急メール配信(随時) 学年部及び担当と連携し、内容を精査し充実を図る。*アンケートについては、町の学校満足度評価を活用する。(2学期予定)
ずっと働きたい学校	定時退校	毎月4回以上、18時退校を守ることができた教職員の割合	85%以上	80%以上	75%以上	75%未満	63.6%	D	4月から8月の達成率は63.6%。夕方に家庭への連絡をする職員がいるなど、一斉定時退校が守りにくい。月2回の学年ごとの退校日を加える、業務改善を進めるなど、引き続き取り組む。

お知らせ

てんかんという病気について御存知ですか。「120人に1人」と言われることもある身近な病気です。てんかんについて学べるフォーラムが開催されますので御紹介します。

市民フォーラム2022「てんかんを考える～ともに働くために～」

日時：11月27日(日) 13:30～16:00

場所：広島県医師会館医師会ホール

※ 詳しくお知りになりたい方は、養護教諭 脇田までご連絡ください。